



真剣なんです！



学校教育目標「夢に向かって 心豊かに たくましく生きる子ども」
～“自分で考え みんなと創る” 楽しい ふるさとの学校～



どうにか 学習発表会 やりとげました！

急な「制約」を取り入れながら、「どうにか」学習発表会の全日程をやり遂げることができました。改めて、保護者の皆様のご協力と「我慢」に心から感謝申し上げます。時間を守って、スムーズに動いてくださる様子や、静かに温かく演技を見つめるまなざしに、たくさん愛情が伝わってきました。孫のがんばりを誰よりも見たいのに、家で我慢してくださったおじいさん、おばあさんにも「ありがとうございます」の心でいっぱいです。夏休み前から構想を練って取り組んできた学年もありました。子どもらしいユニークなアドリブを積極的に取り入れた学年もあります。子どもたちには、予行のときに『声』にこだわることを話しました。とっともよい声で表現できる子どもが増えました。この『声』を、これからの学校での学びや地域でのあいさつにつなげていきたいと強く願っています。学校は昨年度から、特別な警戒感の中で、「これまでどおり」が通用しない所になっています。全ての学校行事に、新しい計画と配慮を取り入れています。それは『新たに創造すること』に他なりません。それでも、この状況に果敢に取り組む大人の生き様を感じてほしいと願っています。

次は、「修学旅行」「なべっこ」「運動会&持久走」。全ての行事を『新たに創造する』つもりで、育てたい力と心を育みたいと考えています。これからも、ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



- 1年生・「大きなかぶ」のフラワーバージョンには、ドラえもんやたいようくんも出てきて、みんな『笑顔』でのびのびと台詞もダンスも楽しめました。100満点！
- 2年生・16人がそれぞれの役になりきって、とっとも明るくステージを創り上げました。はばたき学年のパワーあふれる『元気』が100%発信できました。
- 3年生・クイズやダンスを交えながら、私たちのふるさとの“宝物”を劇にして教えてくれました。絵やクリップも手作りで、まさに、自分たちの発信になりました。
- 4年生・同じ役をたくさんの人たちがつなげながら、見事に感動作を仕上げました。予行では、感動して涙する人もいました。心が伝わる表現に拍手！
- 5年生・総合の時間に勉強したことを表現する、貴重な発信の場でした。特にすばらしいのは、チームワークよく、学びそのものを楽しめる9人の“和”と“輪”ですね。
- 器楽部・18人中14人が中学年という、演奏の練習が難しい「若い」メンバーですが、これまでの練習の成果や成長を『音』で伝えることができました。

6年生・まさに小学校最後の学習発表会でした。3年生、5年生と同様に、総合の時間の学びを中核とした創作劇でした。6年生らしく、ふるさとの歴史に注目しながら、まじめな部分の緊張感と、オリジナルな展開の中で「にんまり」演技する姿や、突然の思いつきアドリブで「にっこり」している表情も愉快でした。また、舞台や校内の様々なところで、自分で頑張り、仲間と協力して学校行事を支えるHeart学年の働きもお見事でした。昨日の放送で、竹村凜々花さんが振り返りの中で締めくくった、「“楽笑”な学習発表会になりました」という言葉が最高の評価だと思います。



新型コロナウイルス 今、大仙市は緊急事態！

今週になり、濃厚接触者となる小学生も増えているようで、市内でも学年閉鎖や休校をすする学校が出てきました。市の施設利用や、部活動・スポ少活動も休止です。昨日は、全市一斉に緊急広報が配られました。その前日には、臨時の市校長会も開催されて、これまで以上に感染予防対策を徹底することを確かめました。本校でも、毎日緊急の会議をしています。授業や遊びにも、様々な制限が出てきます。ご家庭でも、適切なストレスの緩和にご配慮をお願いいたします。また、児童クラブとの話合いの中で、密な場面での「不織布マスクの使用」を進めていくことにしました。

ご家庭でも、「不織布マスクの準備」にご協力をお願いします。